

令和6年度 自主防災御成小学校ブロック 第2回全体会議 議事次第

開催日 : 令和6年8月21日(水) 14:00~16:00 於 鎌倉福祉センター会議室
 出席者 : 河内(泉ガ谷)、河内(扇ガ谷上町)、平井、片桐(扇ガ谷下町)、岩田(山王台)、
 米里、伊藤、岩沢(御成町末広)、八星(佐助)、加藤(塔ノ辻)、石川(蔵屋敷)、
 荒井(表参道商)、高橋(小町二丁目)、片瀬(代理)(小町二丁目東)、高橋、中尾(小町
 元町)、今(小町商)、村越(巨福呂坂)、元松、鬼頭(八幡宮前)、廣瀬、小島(八幡宮前
 商)、白井、平木(雪ノ下鶯)、宮田(岩谷堂)以上18組織25名
 鎌倉市役所総合防災課

欠席 : マスターズハウス

- 配布資料 : ① 第2回全体会議 議事次第
 ② 第2回幹事会議事録(7月24日開催)
 ③ 7月24日付 鎌倉市役所総合防災課宛レター
 ④ 8月2日付 防火・防災訓練届出書(提出先 鎌倉消防署浄明寺出張所)
 ⑤ 御成小学校体育館見取図
 ⑥ 役員名簿、連絡網

本日の議事

1. 7月24日開催第2回幹事会議事の概要報告
2. 第2回幹事会後の面談等
 - 8月1日 鎌倉市役所総合防災課 高橋様
 - 8月6日 御成町末広自治会 米里様、岩沢様
 - 8月14日 鎌倉消防署浄明寺出張所 倉田様、当日の代表 梅沢様
3. 本年度防災訓練の大枠

8:00 - 8:40	役員事前準備	案内表示掲示、スペース・機材確認、受付設営
8:40 - 9:00	受付	
9:10 - 9:25	訓練概要の説明	
9:25 - 10:00	(1) 防災講話	市役所総合防災課にて人選中 外に準備可能なもの ・鎌倉市作成の津波ビデオ ・内閣府作成の津波避難訓練ビデオ ・内閣府作成の避難所設営・運営ビデオ
10:00 - 10:45	(2) 避難所設営訓練	間仕切りパーティション (個室タイプ、配慮の必要な方向け) 組立て・説明にて約30分を要する。 職員と参加者が1回組立てて、見学する。 段ボールベッド、テント、トイレ
10:45 - 11:45 15分X4セット	(3) 初期消火訓練 救命救急訓練 避難所見学・質疑	消防署から代表者及び約10名、車両3台 進入路、駐車スペースにつき学校と要確認 ① 水消火器使用体験 ・雨天の場合の対応 (体育館内から外部へ放水可能か) ・コンプレッサー用電源 ② 蘇生訓練 AED、人形 各4基 4セット ③ 応急担架、三角巾
11:45-12:00	訓練講評 挨拶	地域ごとにリスクの高い災害からの緊急避難 要支援者対応・安否確認の方法の注意喚起

4. 検討事項

- ① 時間割、グループ分け、訓練を行う場所
- ② 防災講話の椅子配置
- ③ 校庭での訓練を行うか（効率、雨天対策）
- ④ 役員役割分担

役割	内容	担当者
総括	訓練概要説明・挨拶	
受付		
グループ誘導		
防災講話		
避難所設営		
初期消火・救命救急		

- ⑤ 訓練概要の説明で話すこと、注意事項等
 - ・救護（気分が悪くなった人）、途中で帰る人
 - ・学校利用上の注意、トイレ利用

- ⑥ 最後の挨拶で話すこと
 - ・地域ごとの事情、自治会と商店会の事情を考慮した個別訓練について
 - ・要支援者について（支援者の責任を問わないことも含む）
 - ・民生委員との連携・住民同士の連携
 - ・御成小学校、市役所、消防署、参加者への謝辞

5. 機材等の準備

入口・案内看板、各組織掲示板貼り出し用のポスター
 受付 机、自治会・商店会名表示
 講演 テーマ・講演者名、スピーカー、プロジェクター、ホワイトボード
 グループ表示
 個別訓練の場所表示 必要機材
 消防車両駐車スペース

- * 今回の訓練に含まれていない訓練
 - 湘南鎌倉病院救急科による救急救命指導
 - 酒井医師による講演
 - ロープワーク

以上

令和6年度 自主防衛成小学校ブロック 第2回幹事会議事録

開催日：令和6年7月24日(水) 14:00~16:00 於 佐助自治会館

当日出席の自治会・町内会・商店会役員（敬称略）11団体13名

扇ガ谷上町（河内）御成町末広（岩沢）扇ガ谷下町（平井、片桐）小町商（小宮）
巨福呂坂（村越）山王台（岩田）塔ノ辻（加藤）佐助（八星）
八幡宮前商（小島）雪ノ下岩谷堂（宮田）八幡宮前（元松、鬼頭）

当日配布資料

- ① 第2回幹事会 議事次第
- ② 第1回全体会議議事録（6月20日開催）
- ③ 過去の防災訓練実績（自主防衛成小ブロック合同防災訓練実施経過）

本日の議事

1 ブロック長 挨拶

今年度防災訓練実施日 11月10日（日）午前 に決定した旨報告

2 前回全体会議議事録の確認

3 令和6年度 防災訓練の具体的実施についての意見交換

ブロック長より以下3点について示された

- *幹事会で訓練内容を具体的にどのようにするか詰めていきたい
- *過去の防災訓練実績一覧より訓練内容の種類別分類をまとめたので意見を求めたい
- *地域特性による被害想定の違いや自治会と商店会の相違を踏まえて考慮すべき点は何か

それぞれの幹事より、以下のような意見や参考となる経験談等の話があった。

- ① NHKの「東日本大震災時の避難所の様子を写したビデオ」を会員に見てもらったが、長期大災害時の避難所の内実を認識しつつ、パーティションなどの配置や生活場所の確保等のイメージを持ってもらう為の参考になった。
避難所開設訓練のシミュレーションも大切で、避難所体験もイメージを持つために必要。
- ② 避難所体験訓練は良かった。御成小学校の校長や教頭と交渉等したことで教室を使用できたので、実体験のイメージができたのではないか。
- ③ 防災センターなどの施設見学は、役員が基本で同じ役員が体験しては意義が薄れる。
防災施設への訪問は人数の制限やコストの問題があるので、市のイベントを利用する等自主防災と併用することを考えることが必要。
役割を決めての避難所開設体験は役員以外の参加者にとっては有益なのか疑問。
- ④ ブロックの防災訓練で大事なことは継続して行うことで、昨年消防署と一緒にやった身近な訓練が大事だと思う。一回でも訓練に参加された人は防災へのイメージが湧くので、大災害発生時に於ける対応力が高められるのではないか。

- ⑤ 能登半島地震の時に、鎌倉市の職員や消防署の職員が応援派遣されているので、体験談を聞いてはどうか。耐震補強の話や災害対応の話を知ることができる。
現地の写真も多数あるので展示してもらうことで防災意識を高めることが可能ではないか。
- ⑥ 鎌倉市では避難所で使用するパーティション、段ポールベッド、テント等を所持しているので組立体験や展示などがあれば、避難所のイメージをより強くできるのではないか。
- ⑦ 福祉センターで中学生を対象とした防災サミットが開催されるが、仕掛け人の一人にさかい内科クリニックの酒井医師がいる。災害時に現地に出向いて医療支援を行っている方で、依頼すれば体験談や指導の講演を引き受けてくれるのではないか。
- ⑧ 湘南鎌倉病院の救急救命外来の医師が、救急時の初期対応などのレクチャーをやってくれるとのことなので、交渉してみてもどうか。
- ⑨ それぞれの自治会・商店会の相違や地域特性を踏まえて、それぞれの地区からの行動訓練的なものは出来ないか。
御成町末広自治会では、毎年一斉津波避難訓練の時にサイレンと同時に、自宅から決められた場所に行く避難行動訓練を実施している。
今回の防災訓練では、各自治会の避難場所へ避難行動体験後に御成小に集合したりすることは出来ないか。
- ⑩ 崖崩れなどの優先順位が高い地域では、津波避難訓練は徐々に意識が低くなったりするので、立て直して継続することが必要。
- ⑪ 自治会や商店会は自主防災を話し合いの場として続けることが大事である。
- ⑫ 台風や大雨での崖崩れや倒木、電柱が倒れたりしての停電での被害も甚大である。
- ⑬ 優先すべき被害は何か、その対策、避難方法、安否確認の方法などの確認が各自治会毎に宿題になっていることを、訓練時に発信して集まった人達に考えてもらうことも大事。
- 上記以外にもいくつかの、意見や経験談があった。

上記の意見等を参考として、今年の防災訓練は、二部構成とすることとなった。

一部は体験談、指導講演、で下記の優先順位で交渉することとなった。

- * 能登半島地震支援時の市の職員や消防署の職員による体験談等
- * さかい内科クリニックの酒井医師による指導及び体験談
- * 湘南鎌倉病院の救急救命外来の医師による救急救命時の初期対応などのレクチャー

二部は避難所で使用するパーティション・段ポールベッド・テントなどの展示や

AED体験 消火器使用体験

以上、防災訓練の内容を、次回全体会議に諮ってゆくこととなった。

4 次回 令和6年 第2回 ブロック全体会議日程

8月21日(水) 14:00~16:00 於 市福祉センター

令和6年7月24日

鎌倉市役所 総合防災課 御中

自主防災組織連合会御成小ブロック
宮田 廣（雪ノ下岩谷堂町内会）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当ブロックの防災活動にご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

令和6年度御成小ブロック防災訓練の件

本年度の当ブロック防災訓練につきましては、貴課経由で御成小学校と日程調整の結果、1月10日（日曜日）午前中、同小学校にて実施いたすべく準備を進めているところです。具体的な内容としては、関係先皆さまのご支援ご助力を賜り次の3項目を主たるテーマとして時間、場所の配分いたしたいと考えております。

1. 過去の災害体験のレクチャーによる学習・防災意識の昂揚
2. パーティション、段ボールベッド、テント、簡易トイレの組立を通じた避難所設営訓練
3. 消火器使用体験による初期防火訓練、AED使用体験による救命訓練

1. につきましては今年初の能登地震に際し、鎌倉市役所からも支援要員が現地へ赴き、被災の状況に直かに接し対応したと聞き及んでおりますので、その体験談を映像、写真を利用しつつレクチャー形式でお話いただければ、訓練参加者に大いに参考となり防災意識の向上に資するものと考え次第です。2. につきましては繰り返し訓練を重ねることと設営の習熟や新しい防災商品の使用法を体験できる貴重な機会になると承知いたしております。これら訓練を実施するに際し、鎌倉市役所からどのようなご助力ご指導をいただけますでしょうか、ぜひ打合せをさせていただきたいと希望いたします。貴課のご都合を別途電話にてお尋ねいたしますので、その節はよろしくお願い申し上げます。

敬具

防火・防災訓練届出書

令和6年8月2日

(宛先) 鎌倉市長

所属組織名 鎌倉市自主防災組織連合会

届出者
(代表者)

役職・氏名 御成小区 ブロック長 宮田 廣

住 所 鎌倉市雪ノ下1-5-38

連絡先 (0467) 22 - 1850

次のとおり届け出します。

参加者	組織名	鎌倉市自主防災組織連合会御成小学校区		
	対象者	ブロック内14組織(11自治会、3商店会)の所属防災役員、住民		
	見込み数	約200名		
訓練担当者	氏名	宮田 廣	連絡先	080-5009-1850
実施日時	令和6年11月10日	■午前・□午後	9時	～ 12時
予備日	年 月 日	□午前・□午後	時 分	～ 時 分
実施場所				
訓練計画の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 初期消火訓練 <input type="checkbox"/> 天ぷら鍋火災実験 <input type="checkbox"/> 情報伝達訓練 <input type="checkbox"/> 炊出し訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 避難誘導訓練 <input type="checkbox"/> 給水訓練 <input type="checkbox"/> 煙体験 <input checked="" type="checkbox"/> 救急講習会(内容: <input type="checkbox"/> 上級救命 <input type="checkbox"/> 普通救命 <input checked="" type="checkbox"/> 救急講習) <input type="checkbox"/> 映画会(<input type="checkbox"/> フィルム <input type="checkbox"/> ビデオ No. _____ 題名 _____) <input type="checkbox"/> 講話(_____) <input checked="" type="checkbox"/> 講演会(講師 _____ 演題 <u>過去の災害体験のレクチャー学習</u>) <input type="checkbox"/> その他(<input type="checkbox"/> 別添訓練計画書のとおり _____)			
その他 必要事項				

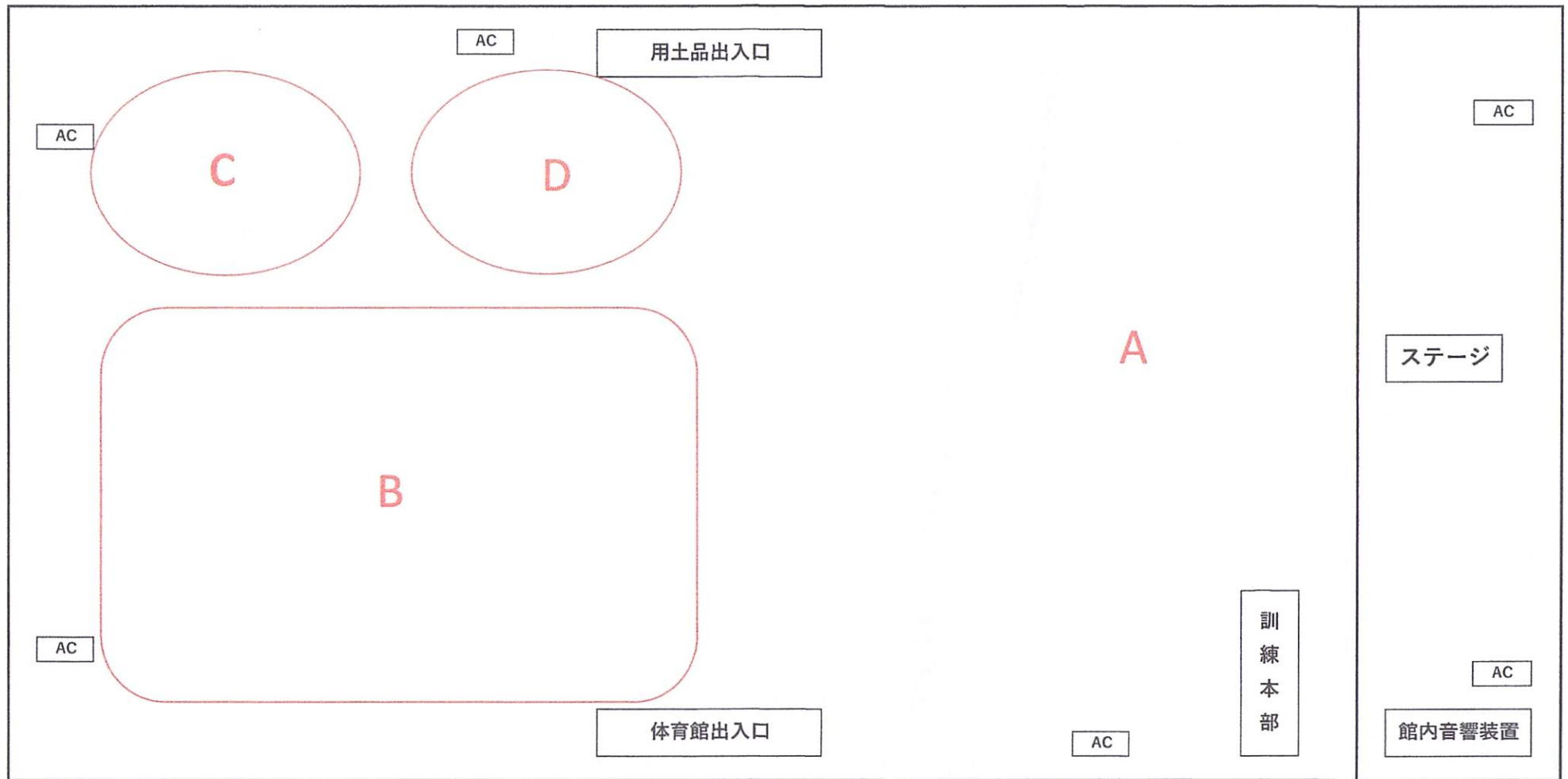
※ 合同で訓練を行うときは、組織名欄に全参加組織を記入してください。

(なお、届出者欄は、いずれかの組織の代表者1名を届出者としてください。)

※ 届出者の他に訓練担当者がいるときは、訓練担当者欄に氏名等を記入してください。

※ 訓練計画の内容は、消防署員と相談の上、記入してください。

御成小体育館見取図



令和6年度 鎌倉市自主防災組織御成小学校区（ブロック）役員名簿

19組織

令和6年8月14日現在

No	自治会・町内会名	役職	氏名	太字FAX兼用	FAX	幹事
1	扇ガ谷泉ガ谷町内会	会長	河内 正治	24-8987		
		副会長	松岡多恵子	22-6350		
		防災部長	山田 敦	22-5562		
		副部長	村田 明	23-2135		
2	扇ガ谷上町自治会	会長 防災部長	河内 隆一	25-3965		◎
		副会長	鈴木 和彦	22-4313		
3	扇ガ谷下町自治会	会長	平井 修	22-9323		◎
		防災部長	片桐 達夫	24-7355		
4	御成町末広自治会	会長	米里 文明	23-5969		
		防災部長	伊藤 英二	23-2133		
		総務部長	岩沢 晃	22-8386		◎
5	蔵屋敷自治会	会長	石川 隆	22-3127	25-4498	◎
		防災部長	田中 祐司	22-3072		
		防災役員	宮崎 芳子	22-3969		
6	巨福呂坂町内会	会長	村越 俊一	22-4173		◎
		副会長 防災委員	宮脇 信彦	090-1030-4814		
7	小町二丁目自治会	会長	高橋 令和	090-1802-1727	22-3739	
		防災部長	亀崎 善紀	080-5079-0588		
8	小町二丁目東自治会	会長	片瀬 裕文	22-4065		
9	小町元町町内会	会長	高橋 和雄	22-2291		
		防災部長	中尾 憲治	090-7222-3348		
10	佐助自治会	会長 防災部長	八星 暁	22-0147		◎
		防災役員	森永 正彬	23-5771		
11	山王台自治会	会長	岩田 薫	24-4414	24-4454	◎
		防災部長	森田 英夫	24-1092		
12	塔ノ辻自治会	会長 防災部長	加藤 孝彦	23-0899		◎
		防災部副部長	助川 節子	22-4493		
13	八幡宮前自治会	会長	元松 経男	22-2968		◎
		防災部長	鬼頭 弘	24-6661		◎
14	八幡宮前商店会	会長	広瀬 眞	22-2034	22-8800	
		参与	小島 皓史	080-1092-3652	22-2807	◎
15	鎌倉小町商店会	会長	今 雅史	080-6536-1096	22-3098	◎
16	鎌倉表参道商店会	会長	荒井 圓明	25-4551	25-4552	
17	雷ノ下岩谷堂町内会	会長	宮田 廣	22-1850		◎
		副会長 防災部長	児玉 康子	22-7704		
18	雷ノ下二丁目薙会	会長	白井 達雄	25-3629		
		副会長	平木 伸明	24-3695		
		防災部長	平木 裕子	24-3695		
19	鎌倉御成町マスターズハウス自治会	会長	福田 百合子	23-5565		

13

自主防災組織指揮関連先	代表責任者	電話連絡先
自主防災組織連合会会長	渡辺 英明	(芝原自治会)
鎌倉市総合防災課	高橋係長	昼間 23-3000
鎌倉市立御成小学校校長	関根 木綿子	昼間 25-1204
鎌倉市立御成小学校教頭	多那 光代	昼間 25-1204

	メール	FAX	計	
全体会議	15	6	21	19組織
幹事会	10	3	13	12組織

